



平成19年10月30日

各 位

会 社 名 ジーエルサイエンス株式会社
 代 表 者 名 取締役社長 森 憲 司
 (コード番号：7705 東証第二部)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 高橋 良 彰
 (T E L 03-5323-6633)

平成20年3月期中間期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

当社の中間期業績につきまして、最近の業績動向を踏まえ、平成19年5月14日付当社「平成19年3月期決算短信」並びに平成19年10月9日付当社「平成20年3月期中間期（連結・個別）業績予想（売上高）の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました平成20年3月期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）の中間期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期 中間期連結業績予想の修正（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	8,776	683	708	396
今回修正予想 (B)	8,773	362	362	357
増減額 (B-A)	△3	△320	△346	△38
増減率 (%)	△0.0	△46.9	△48.9	△9.7
(ご参考) 前期 (平成19年3月期中間期) 実績	9,212	537	560	322

2. 平成20年3月期 中間期個別業績予想の修正（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	6,302	571	614	365
今回修正予想 (B)	6,302	304	366	381
増減額 (B-A)	—	△267	△247	16
増減率 (%)	—	△46.8	△40.3	4.4
(ご参考) 前期 (平成19年3月期中間期) 実績	6,773	545	644	396

3. 修正理由

修正理由につきましては、個別・連結の順で記載しております。

(1) 平成20年3月期中間期個別業績予想の修正について

既に平成19年10月9日にお知らせしましたとおり、分析機器事業の低迷から売上高の下方修正をいたしました。それに伴い営業利益は期初計画比大幅に減少する見込みとなりました。

経常利益も、たな卸資産廃棄損やたな卸資産評価損さらには為替予約評価損等を計上することから、期初計画比大幅減少の見込みです。

中間純利益は、福島工場の隣接地購入に伴う企業立地助成金受入益や投資有価証券売却益等を計上することから、期初計画比16百万円増加し381百万円となる見込です。

(2) 平成20年3月期中間期連結業績予想の修正について

上記事情に加え、当社子会社テクノオーツ株式会社もシリコン製品の低迷もあって期初計画に比べ営業利益、経常利益の減少を見込んでいるため、連結の業績予想を修正いたしました。

なお、通期業績予想につきましては、現在見直し中であり、今後の経済情勢、市場動向等を検討の上、中間決算発表時（平成19年11月7日予定）に公表させていただきます。

以 上